



ごうちゃんねる (GO-CHANNEL)
選民イスラエルに託された使命とは
ユダヤ民族こそ創造主の証拠

2024/03/04

東住吉キリスト集会 高原 剛一郎 氏

^。^。*^。*^。*^。*^。*^。*^。*^。*^。*^。*^。*^。*^。*^。*^。*^。*^。*

お元気ですか。高原剛一郎です。私が本格的に聖書と向き合うようになったのは、高校1年生の夏休みです。バイト先の先輩がクリスチャンでした。いつも聖書を自分のすぐ傍に置いていました。私は「若い時から宗教に固まるなんて不自由だなあ」と思ってたんですけど、彼が信じているのは、全く宗教というものではなかったんですね。

ある時、「君も聖書を読んでもたらどうか」と言うんで、「私は結構ですわ。神様信じてないんで」と断ったんです。そしたら、「いや、君は神を信じてないんじゃない。神はいないと信じてるんだ。神はいないと信じているなら、いないという根拠があるはずだ。その根拠を私が分かるように説明してくれよ。」

何か言ったんですけど全然説得力なくて、上手く言うことができなかつたんでしょう。「君、根拠もないのに信じてるって、それこそ迷信じゃないの？」と突っ込まれたのを覚えています。「では、あなたが創造主／神を信じる根拠は何ですか。」
「聖書とユダヤ人だ。」

聖書を見、聖書が語っているユダヤ民族に注目することによって、この世界を統治している、目には見えない主権者である神がおられることが分かった。そこで今日は、なぜユダヤ民族に注目するのか、改めてワンポイントご紹介します。

私はユダヤ人とか、イスラエルとか、ヘブル人と言ったりしますが、大体同じ意味で使っています。

厳密に言うと、**ユダヤ**は民族を指す時に使うことが多いですね。

ヘブルはユダヤ人の文化について指す場合が多いです。

ユダヤ人の文化の最たるものは、もちろんヘブライ語です。

ユダヤ語とは言わないでしょ。ヘブル語。ユダヤ人の言葉なんですね。

イスラエルは、現在中東のど真ん中に存在している国の名前、イスラエル共和国のこととして使うことが多いんです。

イスラエルには、アラブ系イスラエル人もいるし、ユダヤ系イスラエル人、チエルケス系イスラエル人もいます。イスラエルというのは国籍なので、必ずしも民族の出自を問っているわけではありません。

私がここで、**ユダヤ**と言ったり、**ヘブル**と言ったり、**イスラエル**と言う時は基本同じ意味で、**民族としてのユダヤ人**のことを語っています。

さて、なぜイスラエル／ユダヤ人に注目することが大切なんでしょうか。ユダヤ人は創造主によって選ばれた民だからです。

では、なぜ神はユダヤ民族を選んだんでしょうか。日本人や漢民族やアングロサクソン人ではなくて、なぜユダヤ人なのか。その理由は何なのか。

イザヤ書 43 章

10 あなたがた（ユダヤ人たち）はわたしの証人、一主のことば—わたしが選んだわたしのしもべである。これは、あなたがたが知って、わたしを信じ、わたしがその者であることを悟るためだ。わたしよりも前に造られた神はなく、わたしより後にも、それはいない。

11 わたし、このわたしが主であり、ほかに救い主はいない。

ここに、ユダヤ民族が選ばれた理由が書いてありますね。

それは、わたし（創造主）の証人になるためです。

ユダヤ民族そのものが、創造主がおられる、聖書の神は生きて働かれる神だということの証拠になってるんですね。

神は「ユダヤ人を通して、わたしは生きていくということを異邦人に知らせる」と決めておられるんです。

現に、私たちは創造主を知る手掛かりとして聖書を読むのですが、聖書はだれが書いたんでしょう。神はだれに聖書という書物を授けたんでしょう。ユダヤ人ですよ。旧約聖書の著者のほとんどはユダヤ人なんです。

ヨブ記のヨブはユダヤ人ではないでしょうが、ヘブルの神を知っていたんですね。新約聖書もユダヤ人ですよ。ルカは異邦人（ギリシア人）だと言う人もいますが、改宗ユダヤ人という説が有力なんです。

聖書を手掛かりに神の考えを知ることができるのですが、その聖書はだれによってもたらされたのか。ユダヤ人なんです。

救い主イエス・キリストはどの民族から出たのか。ユダヤ人なんです。

いわゆる教会（普遍的教会）の土台である使徒たちは、全員ユダヤ人ですよ。

イスラエルの回復のタイミングで、キリストは再び地上まで下りて来られます。これを地上再臨と言います。

イスラエルの回復を見届けた上で、キリストは再び地上に来られるんですね。

今、世界はどの辺りなのか。世界の時間・時刻はどれくらいなのか。

ユダヤ民族を見れば分かるんです。

ユダヤ民族が世界中に散らされて、国をまだ持っていない時は、終末時代と言えませんが。終末時代の大きな大きなしるしは、イスラエルが国を持つことなんです。

現在は国をもっています。イスラエル共和国を持っているんですね。

教会 2000 年の歴史を振り返った時、最も爆発的に増えた時代は 2 回あります。

1 回目は初代教会時代。2 回目は 18 世紀から 19 世紀にわたる大宣教時代。

初代教会時代のイエスを信じている人たちのほとんどはユダヤ人でした。

ユダヤ人たちがイエスと出会ってる時に放たれていく感化力は半端ないんです。

大宣教時代は異邦人クリスチャンたちのユダヤ人に対する理解が深まり、聖書預言を額面とおり信じるのがリバイバルされた時代でした。

私たちが信仰復活というか復興を望むなら、イスラエルを聖書的に、詳しく正確に知っていくことが大事だと思います。

イザヤ書 43 章

10 あなたがた（ユダヤ人）はわたしの証人、一主のことば—わたしが選んだわたしのしもべである。これは、あなたがたが知って、わたしを信じ、わたしがその者であることを悟るためだ。

ユダヤ人は選ばれていながら、選ばれた目的も、自分を選んだ創造主も、ちゃんと信じていない時代があるんですね。今そうですね。

イスラエルはホロコーストの後に生まれましたが、多くのユダヤ人はホロコーストで傷を負っています—神がいるのなら、なぜナチス・ヒトラーの迫害を止めてくださらなかったのか。なぜ、こんなに酷いことが我々民族の上に起こったのか—。

あのホロコーストを境に、神への信仰を捨てるユダヤ人たちがブワッと増えたのも事実なんです。

イスラエルのエルは「神」という意味です。現代イスラエルに行くと、聖書の登場人物と同じ名前の方がたくさんいますが、聖書が言う信仰者とは言い難い人たちも多くなります。圧倒的多数なんですね。

11 わたし、このわたしが主であり、ほかに救い主はいない。

今、彼らは信じていません。しかし、やがて創造主を信じ、それだけでなく、創造主である救い主はイエス・キリストだと分かる時が来ます。

それを悟る時、ユダヤ民族が世界に与える影響は、計り知れないものがあるのです。

やがて日本人も、ユダヤ人たちから多くの祝福を受け取ることになりますよ。

艱難時代に入った時、日本人はどうやって、聖書の神が救い主であり本当の神であると信じるのでしょうか。

144,000 人のユダヤ人が世界中に散って御国の福音を伝えてくれるんですが、彼らは日本にも来てくれるんですね。彼らの証言を通して、日本人もイスラエルの神に立ち返るといのが聖書の約束なんです。

なので私は、やがて世話になると分かっているイスラエルに対して、日本人の目が開かれたらいいなと。

だけど、今の中東情勢の様々なフェイクニュースを見てると、イスラエルはとにかく悪くて害悪で、人類にとっての癌だ！みたいな印象を受けざるを得ないんですね。私は、イスラエルだから機械的に支持してるんじゃないんですよ。

イスラエルの閣僚の中には「コイツ絶対にアカンで！」というのが入ってるんです。それはまた別の回の時に言いますけど。

でも、「創造主はユダヤ人を選んだ」という選びは、今も撤回されてないんです。やがてイスラエルがイエス・キリストと出会った時、その祝福は全世界に及びます。日本もそのお世話になります。イスラエルを祝福する者は祝福されるのです。

その観点でごうちゃんねるでは情報を発信していますので、よろしければ、引き続きお付き合い頂いたら嬉しいです。
ではまた ごうちゃんねるでお会いしましょう。チャンネル登録もお願いします。
皆さん、お元気でいらしてください。さよなら！

引用文献；新日本聖書刊行会『聖書 新改訳 2017』いのちのことば社,2017